

JAM (ジャム) は、Japanese Association of Metal, Machinery, and Manufacturing Workersの略です。「M」は金属、機械、製造業・モノづくりの三つの意味を表します。E-mail アドレス tokyo@jam-tokyochiba.jp

JAM東京千葉 news

第273号 通巻784号
発行所 JAM東京千葉 〒136-0071 東京都江東区亀戸1-10-9 ☎03-5875-4073 FAX03-5875-4074
編集責任者 清野 彰
毎月1回1日発行 購読料一部65円(税込)
組合員は組合費の中に含む
1959年11月4日 第3種郵便物認可

JAM東京千葉2022夏季一時金回答状況

2022年6月24日10:00時点

一時金	単組数					年間一時金				半期一時金 (年間の半期換算含む)				
	要求	回答	集約	妥結	単純平均		加重平均		単純平均		加重平均			
					金額	月数	金額	月数	金額	月数	金額	月数		
全体	154	102	84	81	74	1,520,797	4.81	1,915,560	5.82	772,149	2.42	962,514	2.92	
地協	房総	17	11	8	8	9	1,438,000	5.13	1,649,937	5.63	719,000	2.55	824,969	2.81
	総武	15	15	15	14	14	1,538,022	4.89	2,148,072	6.65	771,313	2.46	1,030,981	3.24
	中央	57	26	18	18	16	1,660,147	5.07	1,992,767	5.99	818,696	2.57	979,788	2.97
	城南	30	20	16	14	11	1,363,890	4.48	1,605,861	5.04	723,526	2.18	902,616	2.64
	東多摩	14	11	10	10	9	1,092,508	4.18	992,047	4.68	749,104	2.60	717,189	2.62
	西多摩	21	19	17	17	15	1,535,941	4.67	1,769,149	5.18	767,060	2.33	901,529	2.59
規模	100人未満	37	17	12	11	9	1,602,500	5.08	1,947,683	5.20	706,786	2.19	950,057	2.57
	100-299人	49	32	26	24	22	1,330,888	4.39	1,727,754	4.88	671,691	2.23	848,868	2.44
	300-499人	9	5	4	5	4	1,697,801	5.02	1,724,914	5.50	840,826	2.51	854,969	2.71
	500-999人	23	17	16	16	16	1,350,350	4.64	1,338,401	4.45	701,833	2.39	692,156	2.31
	1,000-2,999人	18	17	14	14	13	1,508,338	4.84	1,613,361	5.11	838,319	2.58	879,292	2.68
	3,000人以上	18	14	12	11	10	1,926,913	5.85	2,047,637	6.28	969,786	2.94	1,011,817	3.09

JAM東京千葉 2022夏季一時金

半期962、514円(2.92カ月)

労働条件で57項目前進回答

労働条件の取り組み

2022年6月24日10:00時点

要求項目	JAM東京千葉全体			
	要求単組	結果		
		48	前進	継続
賃金	54	24	10	18
退職金	5		2	3
定年・継続雇用	19	3	10	3
パート・有期雇用				
労働時間	44	14	13	11
労働協約	8	5		1
安全衛生	4		2	2
育児介護・母性保護	7	3	1	1
職場改善	20	8	8	4
合計	161	57	46	43

JAM東京千葉の2022夏季一時金は5月26日を統一要求日、6月16日を統一回答指定日として取り組んでいます。6月24日10時現在84単組が回答を引き出しており、年間一時金の取り組み単組の単純平均が1,520,797円(4.81カ月)・加重平均が1,915,560円(5.82カ月)・半期の単純平均が772,149円(2.42カ月)・加重平均が962,514円(2.92カ月)となっています。前年同一単組比較は単純平均が19.3%増(0.06カ月)・加重平均が6.1%増(0.17カ月)のプラスとなっています。

回答を引き出した8割の単組がミニマム基準の200カ月以上を獲得していますが、300人未満の単組では6割弱となっており、コロナ禍からの回復の遅れが伺えます。



JAM東京千葉 副執行委員長 乙津 一登

長雨も終わりのよい初夏の季節になりました。気温や湿度の変化が激しい日が続きます。まずは、日頃よりJAM東京千葉の活動にご協力頂きたいです。

春闘期に労働条件の改善に取り組み単組の状況は、48単組が161項目の要求を出し、これまでに57項目について前進回答を引き出し、46項目については継続協議となっています。賃金に関して24項目、労働時間に関して14項目、の前進回答が引き出されています。



労使そろって国会前で記念撮影

春闘期に労働条件の改善に取り組み単組の状況は、48単組が161項目の要求を出し、これまでに57項目について前進回答を引き出し、46項目については継続協議となっています。賃金に関して24項目、労働時間に関して14項目、の前進回答が引き出されています。

春闘期に労働条件の改善に取り組み単組の状況は、48単組が161項目の要求を出し、これまでに57項目について前進回答を引き出し、46項目については継続協議となっています。賃金に関して24項目、労働時間に関して14項目、の前進回答が引き出されています。

野田佳彦元内閣総理大臣、落合貴之衆議院議員から国政報告があり、昨今の円高による影響や雇用金特別の不正受給問題など野党がやらなければならないことは山積しており、その為にも夏の参議院議員選挙にはぜひ勝利したいと述べられました。参加者は注意深く耳を傾けており、政治に対して関心を深める会議となりました。

JAM東京千葉は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を控えていた労使会議を6月10日に開催し、国会の見学を行い、国会議員とも交流を深めました。

まず初めに森本真治参議院議員より国政報告を頂いた後、参議院本会議を傍聴。普段なかなか見る機会のない本会議の真摯な議論を垣間見ることが出来ました。その後、重厚で格式高い国政報告があり、昨今の円高による影響や雇用金特別の不正受給問題など野党がやらなければならないことは山積しており、その為にも夏の参議院議員選挙にはぜひ勝利したいと述べられました。参加者は注意深く耳を傾けており、政治に対して関心を深める会議となりました。



国政報告を行う 野田佳彦衆議院議員

あせりや「慣れ」に着目

2022年度 安全衛生標語決まる

第4回安全衛生委員会が2022年5月13日に行われ、2022年度の安全衛生標語・JAM東京千葉賞10作品が確認されました。

今年のJAM東京千葉賞10作品は、現場における「あせり」や「慣れ」に着目した作品が多い結果となりました。

いずれの作品も、日常の現場における「アクション」や「シーン」が、スッと頭に浮かんでくるような力作ぞろいです。

今年は44組合から77件の応募がありました。応募いただきました皆様、ありがとうございました。

No	単組名	氏名	安全衛生標語
1	千代田鋼鉄労組	石澤 謙	あわてるな、ゆとりのなさが 事故のもと
2	丸一鋼管労組	木村 誠義	焦るな 急ぐな 手を抜くな ルール遵守で安全職場
3	日立ハイテクアイエス労組	オカノ ユイ	安全は すべてにおいて 最優先
4	カシオ労組	熊谷 浩伸	焦らない 焦りは事故を 引き寄せる
5	日鉄SGワイヤ労組	河上 卓	災害は 慣れた作業で起こりがち 必ずしよう 安全確認
6	小島労組	櫻庭 勝太	災害は 慣れと過信と油断から 違う目線で危険予知 みんなで築こう ゼロ災害職場
7	小島労組	大沼 雅幸	ヒヤリと思ったその瞬間 ゆとりを持って一呼吸 みんなで作ろう安全職場
8	マルヤマユニオン	藤田 貴子	未来への 投資(透視)が重要 危険予知
9	東邦シートフレイム労組	坪谷 信弘	決めた事 守る勇気と続ける努力 みんなでつくる ゼロ災害職場
10	ホソカワミクロン労組	文字 博之	リモートで より意識しよう 健康管理

【書記局 笹川】

JAMに加盟している組合はユニオンショップ制だけでは限りませんが、新入組合員や中途採用者を迎えるにあたりFace to Face

判断が難しいと思います。皆さんとの対話を大切にして組合員に活動で還元していきたいと思えます。

そして各労組におかれましては、新入社員が入社し3ヶ月が経過するところとなります。

JAMに加勢している組合はユニオンショップ制だけでは限りませんが、新入組合員や中途採用者を迎えるにあたりFace to Face

7月に入り梅雨が明け本格的に夏が始まる月となります。感染予防対策はまだ続くと思いますが、適度な水分補給を行い熱中症には充分気をつけましょう。

産業の発展 誓う

村田きょうこ総決起集会在東京

JAM東京千葉は6月6日、基幹労連東京都本部と共催で村田きょうこ・政策実現総決起集会をたましんRISURUホール（Web併用）で開催しました。

村田きょうこ参議院議員候補予定者は「残すところ、あと1カ月となったが、1人でも2人でも多くの人に村田きょうこを応援してほしい。そして、議員になって皆さんに恩返しをしたい」と訴え、「全国各地を訪問して改めて生活者に寄り添った政治が必要だと感じた。基幹労連、JAMの代表としてものづくり産業・企業の発展のために頑張っていきたい」と決意を語りました。

森岡二執行委員長は「一人ひとりの思いを政策という形に変え国会に持ち込む。それを村田さんにやっていただく。やっていただくことは山ほどある」と語った上で、「選挙は勝たなければ意味がない。終盤となったが候補者の思い、両組織の思いを組合員一人ひとりに伝えてほしい。最後まで応援をお願いしたい」とあいさつを結びました。

石田委員長、森執行委員長から参院選必勝を祈願した宗像大社のお札が村田候補予定者に手渡された後、皆でがんばろう三唱を行い、必勝に向けて気勢をあげました。



「投票日には皆で喜びを分かち合いたい。最後まで全力を尽くしたい」と決意を語る基幹労連・石田委員長



「選挙戦終盤となったが候補者の思い、両組織の思いを組合員一人ひとりに伝えてほしい。最後まで応援をお願いしたい」と語る森執行委員長

私は今の職場に勤め3人の娘を出産しました。長女が生まれたのは27年前で、共働き家庭が増えてきたものの、妊娠を機に奥さんが退職することも多かった時代です。当時の出産育児の制度は、産前産後休暇の他に育児休暇も育児時間短縮も子供の1歳の誕生日前日までであったと記憶しています。

制度で行き届かない部分は民間企業が（自己費用は掛かるが）補填してくれていました。今迄会社を辞めたからだと思います。



働きながらの出産育児

NTN労働組合 東京支部 鈴木 美和子



JAM東京千葉女性協議会

重保育（や病後児保育など）を無認可の私立保育園が対応してくれて、働く上で余計な悩みを抱えずにいられるからだと思います。

さて今の時代、私の働く会社でも男性の育児休業や小学3年生までの時短勤務、在宅勤務も加わり出産育児に働きかける制度が多くなりました。しかし、昔はピンチの際に利用できた無認可の私立保育園がみな認可園になった結果、対応してもらえなくなっていました。自分の親世代の就労率の増加や祖父母の介護で親世代に余裕がなく、病後児の保育を気軽に頼めなかつたりすることも事実です。私は働く親が仕事と育児の間で悩むことのない環境、安心して子供を預けて仕事に集中できるような、介護も含めた環境作りをこれからも支援していきたいと思っています。

ずに残れたもの周りの方々の理解とサポートの他に、普段は公立の認可保育園にいるが迎えに行けない場合の助っ人（夜間の二

活動を支えた組合員に感謝 村田きょうこ総決起集会在千葉



組合員一人ひとりに対して謝意を表明する村田きょうこ参議院議員候補予定者

村田きょうこ参議院議員候補予定者はあいさつで、約1年にわたる全国訪問活動について述べ、「全国訪問の中で組合員の皆さんの思いを聞いてきた。組合員の皆さんは自分の仕事に誇りを持って働いていると感じた。訪問活動は皆さんがいて行うことができた。活動の後ろに皆さんの協力があって」と振り返り、改めて謝意を表明しました。

産業界で働く皆さんがこれまで平和で安心できる日本の原動力になってきた。皆さんの素晴らしい製品が日本を元気にしてくださった」と強調しました。

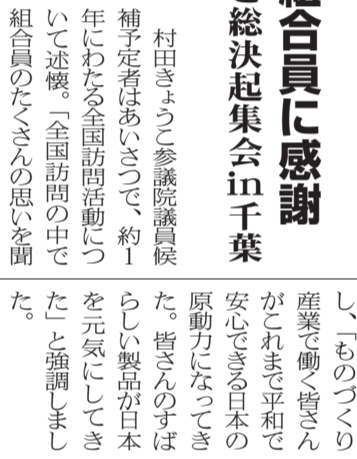
集会では国会議員になった後の展望についても触れ「女性ももっと活躍できる社会を、女性の代表として成し遂げたい。私たちが寄り添った政治をしていきたい」と抱負を語りました。

基幹労連千葉本部・平野盛士委員長は主催者あいさつで①期日前投票の活用、②候補者名での投票をお願いした上で、「非常に厳しい環境下での取り組みだ。村田きょうこ

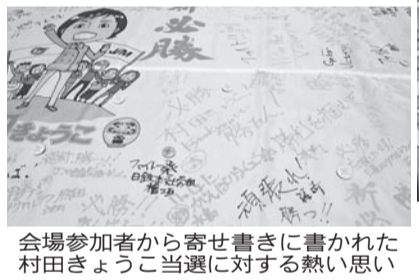
参議院議員候補予定者は私たちが全力で頑張っている。私たちが力強く送り出すため、ともに頑張りましょう」とあいさつを結びました。

最後、皆でがんばろう三唱を行い、必勝に向け気勢をあげました。

【書記局 高山】



会場参加者から寄せ書きに書かれた村田きょうこ当選に対する熱い思い



【書記局 高山】

2022年度 JAM東京千葉 無料法律相談

第1・第2・第3 土曜日の3回開催です 不動産売買、金銭トラブル、交通事故、医療過誤、相続、離婚など…… 法律問題でお困りの方、お気軽にご相談ください。

西東京共同法律事務所
森井利和 弁護士

7月16日(土)

東京都立川市曙町2-31-15
☎ 042-519-3120
★JR立川駅下車徒歩5分

JAM東京千葉事務所
阿部健二 弁護士

9月10日(土)

東京都江東区亀戸1丁目10-9
☎ 03-5875-4073
★JR総武線「亀戸駅」北口より徒歩7分、東武亀戸線「亀戸駅」より徒歩5分

東京共同法律事務所
濱本凌汰 弁護士

9月3日(土)

東京都新宿区新宿1-15-9 さわたビル5F
☎ 03-3341-3133
★JR新宿駅東口より徒歩15分

西東京共同法律事務所
平川亮太 弁護士

9月17日(土)

東京都立川市曙町2-31-15
☎ 042-519-3120
★JR立川駅下車徒歩5分

★弁護士には、守秘義務があり、相談者氏名・相談内容などを他のものが知ることはありません。

★会場・担当弁護士が変わる場合があります。

★詳しくは、当該組合もしくは、JAM東京千葉・総務部(☎03-5875-4073)までお問い合わせください。

※申し込みは1週間前までにあなたの組合まで。

※8月の無料法律相談はありません

JAM推薦

村田きょうこ

決意表明する村田きょうこ参議院議員候補予定者
村田きょうこ・決起集会で(6月6日、たましんRISURUホール)



JAM東京千葉
村田きょうこ応援チャンネル
更新中!

